

緑の風 NEWS

JR東労組



JR東労組ホームページ

East Japan Railway Workers' Union 2022年7月17日 No. 10

横浜支社 過半数代表選コンプライアンス違反告発問題 選挙が実施へ

緑の風 NEWS No.6、8でお伝えした、延期されていた小田原・伊豆統括センターの過半数代表選について、7月14日に選挙の実施が掲示されました。掲示には「関係者に確認を行ったところ、**業務上のメールにて、推薦文の作成及び推薦人の選定を一部に社員に指示するものと受け止められる内容が認められた**ことから、会社として、**関係者への指導を実施しております**。」と書かれています。

事象の把握と関係者への指導で終わりではなく、重要な事は、**何故コンプライアンス違反が起きたのか？何故社友会活動が勤務時間中に行われ、社内メールが使用されているのか？その原因と対策を隠蔽せずに明らかにすること**です。全組合員で再発防止の議論を行いましょう！以下、事象の全体像と問題点を記載しますので、議論に活用してください！



問題点① 候補者の不正が発覚したからと言って選挙の延期を判断することはあり得ません。会社が特定の候補に配慮したとしか言いようがなく、**コンプライアンス違反**です。

問題点② 7月14日の掲示では、勤務時間中の社友会活動(ミーティング)に触れていません。会社掲示からは**コンプライアンス違反、ルール違反を反省し、再発防止を行う意思は感じません**。「過半数代表者が使用者の意向で選出されること」「勤務時間中の社友会活動」「業務用メールの私的利用」はダメだという事を社員周知すべきです。

自分の職場で違反行為が無いかCHECKしよう